

「fine a new way～輝く未来を描こう～」

令和5年度大同窓会実行委員会
実行委員長 弘中 國太郎（高46回）

この度令和5年度八女中・八女高校大同窓会の実行委員長を務めさせていただくにあたり、高46回生一同を代表してご挨拶申し上げます。

コロナ禍はいつまで続くのでしょうか。

昨年の秋、45回生の先輩方の実行委員会に参加させていただきました。久々に同級生と出会い、高校時代の楽しかった思い出がよみがえってきました。一生に一度のこの機会を、同級生と一緒に創り上げる時間、そして、母校の発展を願い尽力したいと決意いたしました。

毎月の実行委員会に参加させていただく中で、準備を重ねられてきたにもかかわらず開催できなかつた2年間。また、出口の見えないコロナ禍の中、準備を進めなければならない先輩方が創り上げる大同窓会開催のコンセプトとプロセスをリアルに共有しながら、大同窓会の大変さと大切さを感じ始めました。

コロナ禍から抜け出せているのでしょうか。

これから私たちは「令和5年度大同窓会」を盛会に導くべく活動を開始します。まだまだ先の見えない状況ではありますが、少しずつ同窓の輪を広げ、一步一步進んでまいります。

「fine a new way～輝く未来を描こう～」

私たちは八女高で学び、その後30年で多くの経験を積み、力を蓄えてきました。この力を自分たち、そして次世代のために発揮し、新たな形の大同窓会を創造いたします。貴重な時間を通じて、たくさんの方々と繋がり、1年間の役割が終わってもお付き合いが広がることを楽しみにしております。

結びに、八女中・八女高同窓生の皆様の益々のご活躍と母校の更なる発展をご祈念申し上げますとともに、令和5年度大同窓会の場で皆様にお会いできることを楽しみにしております。